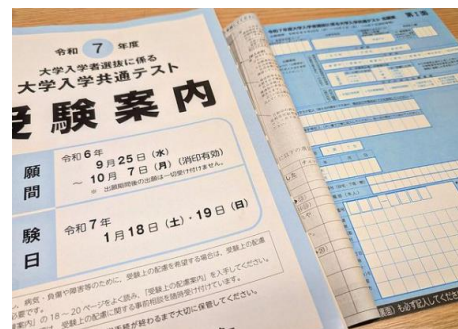


進学 大学入学共通テスト 3 年生 88 名が出願

来年 1 月 18、19 日に実施される「大学入学共通テスト」（略・共通テスト）の出願が 7 日に締め切れ、本校では、計 88 名の 3 年生が共通テストに出願することになりました（全国では約 48 万 4 千人が出願）。これに先立ち、9 月 3 日には出願方法や試験科目に関する校内説明会を行いました。

令和 7 年度の共通テストは、新学習指導要領に対応した最初の試験となり、現 3 年生向けの出題教科は、新教科「情報」を含む 7 教科 21 科目に再編されます。過去のセンター試験と比べても、試験科目、試験内容や試験時間、出願方法は大きく変化しています。さらに、再来年（現 2 年生）からは、出願手続きが電子化されるため、郵送での出願は今回が最後になります。

来年も国公立大学をはじめ、四年制大学を目指す多くの受験生がこの試験を受験することになります。共通テスト後、国公立大の一般選抜志望者は、その後 2 月から大学ごとの個別試験（2 次試験）に挑みます。また、総合型選抜、学校推薦型選抜を受ける人は、9 月から 12 月の学習の追い込み時期に、面接や小論文の対策も同時に進めなければなりません。総合型・学校推薦型選抜や共通テストの結果次第では、第二志望大の一般選抜に挑戦する人も出てきます。受験生は「タフ」でなくてはなりません。毎日の受験勉強と面接や小論文対策を両立する強い気持ちと行動力、体力が必要です。しかし、就職試験等も含めてこの壁に立ち向かうからこそ、3 年生は多くのことを経験し、学び、大きく成長できるのです。



昨年、本校生徒の受験会場は青森大学でした

覚えておこう！共通テスト出願時のポイント

1、2 年生のみなさんは、9 月末に出願すると知って、意外と早いという印象を持ちませんでしたか？共通テストの出願は、総合型や学校推薦型の受験結果が出る前に行わなければなりません。つまり、総合型・学校推薦型の受験を中心に考えている人も「一般選抜（一般受験）になったらどうするか」を 9 月までに決めておく必要があるのです。

以下に、共通テストに関する注意点や基礎知識をまとめたので、意識して志望校調べや受験対策を行っていきましょう。

ポイント① 受験する教科、科目数は、出願時に決めておかなければならない。

何教科、何科目が必要になるかは、各学校、学部、学科ごとに細かく指定されています。ですから、受験予定の学校がどう指定しているのか、詳しく調べておかななくてはなりません。その際、第一志望だけでなく、思うように点数がとれなかったらどうするかについてもあらかじめ考え、第二、第三志望大学が指定する科目まで想定しておかないと、「受験したいのに、受験資格がない」ということになります。早くから教科や科目を絞ると、可能性を狭めてしまうことがあることを念頭において、慎重に決めなくてはなりません。

ポイント② 国公立大一般選抜の場合、どの学校を受験するかは、共通テストが終わってから、自己採点の点数を見て決める。

共通テストで目標とする学校の合格ラインに届いたかどうかは、自己採点の結果を基にデータを確認して検討します。共通テストの正確な成績通知は 4 月以降でなければ届きません。つまり、自己採点で第一志望に出願するかどうかの判断をするわけ

です。従って、正確に自己採点できなければ、将来に関わる重大な判断が正しくできないということです。2 年生から始まる共通テスト型のマーク式模擬試験では「何点取れるか」だけでなく「自己採点と実際の点数が合っているか」も意識します。模試受験は大切です。普段からしっかりできなければ、本番だけうまくいくはずがありません。

ポイント③ 共通テストですべてが決まるわけではない。

多くの国公立大学では、共通テストの点数と個別学力試験（いわゆる二次試験にあたるもの）の点数の合計点で合否の判定を行います。個別学力試験の比率や試験内容は学校によって様々です。共通テストが A 判定でも個別試験で逆転されたり、共通テストが悪かったけれども、得意教科で挽回し合格を勝ち取ったりするケースもあります。

「その学校の受験に自分の強みを生かすことができるかどうか」も志望校選びの重要な視点です。受験パターンが自分に合わない場合は、同じ内容が勉強できる別の学校も検討し、比較してみるといいでしょう。

ポイント④ 私立大学の一般選抜には「共通テスト利用」と「個別の試験利用」の二通りがある。

ほとんどの私立大学は、「共通テストの点数をもとに判定する試験」と「新たに受けに行く必要がある試験」の二種類を設定しています。つまり、チャンスも複数回あるわけですが、共通テスト対策は講習などで行っていきましますし、共通テスト利用入試ならば、わざわざ受験に出かける必要がなく、受験費用が抑えられるメリットもあります。

総合型・学校推薦型選抜指導

現在、3 年生の進学志望者のうち、大学や専門学校を志望し、総合型・学校推薦型選抜を受験予定の生徒は、模試や放課後の講習に加え、試験当日に向かって志望理由書にもとづく面接練習やプレゼン・小論文対策に追われています。

本校では全教職員が、これら生徒の受験指導を担当しており、昼休みや放課後など多くの時間を割いて生徒一人一人の指導にあたっています。昼休みや放課後、校舎のあちこちで、生徒同士が熱心に面接練習に励み、小論文の指導を受けている姿が目立ってきています。

もう少しで受験日を迎える生徒の皆さん、体調に気を付けて精一杯頑張ってください。

ちなみに、受験前は旅行届、受験後には受験報告書（レポート）の提出をお忘れなく！



進路関連行事報告（8～9月）

1 学年 オープンキャンパス体験 8月8日（木）

普通科は弘前大学、スポーツ科学科は弘前医療福祉大学及び短期大学部に分かれ、各学校の説明や講義に参加してきました。実際の大学の雰囲気を感じ、将来の進路について考える良い機会になったと思います。これをきっかけに、3年生になる前に、複数の学校のオープンキャンパスに参加し、比較してみましょう。

3年生の6月には、総合型、学校推薦型受験を希望する人を集約し、対策のための準備に入りますので、その時点で志望先が明確であることが理想です。よく検討せずに志望先を決めると、いざ志望理由書を書き始めてから「自分のやりたいことがこの学校にはない」とか、「なぜこの学校がいいのか、説得力のある理由が書けない」など、非常に苦労し後悔することになります。1～2年のうちに、大学の特徴や研究内容、教授陣などについて情報を集め、比較・検討しておきましょう。



1・2 学年職業人講話 9月10日（火）

実際に働いている方々をお招きして、フューチャートークと題して各業種の魅力や将来性、求められる人物像などについて具体的に聞いた後、小売業、サービス業、看護・医療、保育、理美容、自動車整備、公務員等17の講座に分かれ、様々な体験型のガイダンスが行われました。80分間の講座の中には、実際に作業の一部を行わせてもらったり、制服を着せてもらったりと、様々な体験活動を含むものが多く、興味を持ち楽しく参加できた生徒も多かったようです。世の中には様々な仕事がありますが、実際にどんなことをしているのかについて、あまり知る機会がなく、保護者や教員以外の大人とも接する機会は少ないので、貴重な体験となりました。



【1年生の感想から（抜粋）】

- ・ALSOKの方の経歴がとても興味深かったです。自衛隊や様々な人たちと話してきた経験が生かしているということは、最初の目標は違っても、他の職業で大きく役立てることができるということを知りました。転職という選択肢がオースドックスになっている中で、とても参考になりました。
- ・自分が楽しめることは何なのか、自分は何をしたいのか。そもそも自分を知らない仕事をやっても楽しいと思える瞬間も達成感も得られないのかな、と感じた。
- ・紅屋商事さんのお話が特に印象に残りました。商品の配置をしっかりと考えているということを知って、今まで私が買っていたものは、紅屋さんの戦略にまんまとハマっているのかもしれないと思うと、すごいと感じました。
- ・スポーツビジネスではその感動を先読みして落とし込むマーケティング能力、その市場を拡大するために、新しい市場の開拓が必要とされている。市場を開拓できるプロデュース力などのスキルが必要。そのスポーツが好きで理解することが大事！

2 学年進路講演会 10月1日（火）

今年度は、進学（ベネッセコーポレーション）、看護（青森中央学院大学）、スポーツビジネス（青森大学）、就職・公務員（ジョブカフェ青森）の進路選択に応じた4コースに分かれ、各専門分野の講師から、進学や働くための心構え、各分野の現況などをお話していただきました。

【2年生の感想から（抜粋）】

- ・まずは勉強時間が圧倒的に足りないので、今からでも最低一日1時間でも勉強できるように時間を確保したい。
- ・看護師、助産師、保健師の他にも認定看護師、専門看護師、ケアマネージャーなどの職業があることがわかった。／失敗に対して振り返る力が大事だということを知り、目を背けずに自己分析をするようにしたいと思った。
- ・スポーツビジネスの世界市場が成長していることが分かった／私はスポーツ関連の仕事に就きたいと思っていたので講演を聴いてすごく参考になったし、講師の先生の大学も進路の1つに入れておきたいと思った。
- ・18000種以上の仕事があると知り、社会の広さを感じた。「働く」ということについて、自分はなぜ働くのかをよく考えて仕事を選ぶことが大切だと思った。

将来



進路関連行事予定

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 10月4日（金）～5日（土） | 第3回全統記述模試（3学年） |
| 10月11日（金）～12日（土） | 第2回ベネッセ・駿台記述模試（3学年） |
| 10月22日（火） | 1・2学年大学体験講座【本校会場】 |
| 10月29日（火） | 「オールあおもり進学相談フェア」（1学年） |
| | *カクヒログループスーパーアリーナ（青森市総合体育館） |
| 11月2日（土） | ベネッセ総合学力テスト（1学年） |
| 11月2日（土）～3日（日） | ベネッセ総合学力テスト（2学年） |
| | 第2回ベネッセ・駿台共通テスト模試（3学年） |
| 11月16日（土）～17日（日） | 全統プレ共通テスト（3学年） |
| 11月19日（火）～22日（金） | 2学期期末考査（2学年） |
| 11月26日（火）～29日（金） | 2学期期末考査（1・3学年） |

県主催のイベントで、1学年が参加します。県内の大学・短大・専修学校等の担当者から直接説明を聞き、同時開催されている青森県職業体験フェアに参加することもできます。当日、保護者の方も参加可能です。

青森県内の大学・短大・専修学校等が集結！

オールあおもり 進学相談フェア

入場無料！ 当日参加OK！

対象/高校生および保護者の方

青森会場	弘前会場	八戸会場	むつ会場
10.29	10.31	11.5	11.7
13:30～17:30	13:30～17:30	13:30～17:30	13:30～17:30

各学校の担当者から個別説明が聞けます！
各会場には、各大学の説明会や個別相談会も開催されます。
各大学の説明会や個別相談会には、各大学の説明会や個別相談会も開催されます。

青森県職業体験フェア2024
さまざまなお仕事についてご紹介！体験コーナーもあります。
【対象】高校生・保護者・学びたい社会人等（各会場詳細は各会場にてご確認ください）

オールあおもりウェブサイト
オールあおもりウェブサイト
オールあおもりウェブサイト